



会報

WEEKLY REPORT

2022-23 R.I.会長

ジェニファーE. ジョーンズ
第2500地区第6分区帯広北ロータリークラブ
会長/木戸辰浩
副会長/福田和彦
幹事/及川悟

[四つのテスト]1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第3060回 例会報告

2023.2.3

●例会日/金曜日 (12:30~13:30)
●例会場/ホテル日航ノースランド帯広
●事務局/帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F
TEL 0155-25-7347

■点鐘 福田 和彦 副会長

■国歌斉唱

■ロータリーソング (四つのテスト)

■ゲスト紹介

RI第2500地区第6分区ガバナー補佐 松原 光一 様
米山記念奨学生 ムカングワ・メモリー 様

■2月結婚祝

石岡 幸雄 会員・野崎 正博 会員

■2月誕生祝

石原 智 会員・村上 道隆 会員・神田 京介 会員
川崎 博史 会員・曾我 浩昌 会員・中村 浩和 会員
石井 宏治 会員 (ゆかり様)・松岡 真勝 会員 (沙奈絵様)
福田 和彦 会員 (みゆき様)・高田 義久 会員 (有希様)
高田 勝基 会員 (美奈子様)・曾我 浩昌 会員 (まり様)
秋田谷文雄 会員 (美智子様)・黒田 勇一 会員 (敬子様)

■バースデーソング

■乾杯

■副会長挨拶 福田 和彦 副会長

みなさんこんにちは。
本日のWeb参加は西野会員、斉藤会員、松本会員、深井会員です。

今週の火曜日におびひろの老舗 藤丸が122年の歴史の幕を下ろしました。

十勝人なら誰もが知っている、みんなが足を運んだ場所が閉店し帯広の街中が寂しくなっていました。

新しい藤丸が開店する様ですので街に賑わいが戻ることを期待したいと思います。

流通業界は高度成長期に右肩上がりの成長をしてきましたが、1990年代バブル崩壊、2008年のリーマンショック以降低調なデフレ基調に陥り、近年消費者ニーズやライフスタイルの変化、通販普及で店頭での物販が大きく変化してきました。

追い討ちをかけるようにコロナ禍が3年も続き、各店の体力を削ぎ落とすかのようにダメージを与えています。

昭和の時代の商売は10年先を考えながら商売をしてきましたが、今の時代は3年先が見えない難しい時代になってしまいました、これから先、どの様なことが起きどのように変化していくのか期待より不安の方が大きな時代になってきた様に感じます。

クラブの中で、こんな時代を生き抜くために諸先輩方の経験談や若い方の考え方などセッションが出来たら面白いのではないかと考えます。

みんなが共創できれば、新たな時代に対応できるのではないのでしょうか。

●会務報告 及川 悟 幹事

帯広5RC・芽室RC・音更RC合同例会開催のご案内

日時 令和5年2月6日(月)
午後0時~:会食
午後0時30分~1時30分:例会

場所 北海道ホテル
講師 俳優 中原 丈雄 様
演題 チェーホフの戯曲

『一人芝居 煙草の害について』

※帯広北RCは2月10日(金)の繰り上げ例会と致します

■ニコニコボックスの発表 福田 和彦 副会長

母の葬儀の際にはお世話になりました。

・秋田谷 文雄 会員

葬儀に対するお礼

・工藤 一則 会員

誕生日に記念品を頂き有難うございました。

・村上 道隆 会員 ・石原 智 会員

・松田 孝志 会員

妻と私に誕生日に記念品を頂き有難うございました。

・曾我 浩昌 会員

妻の誕生日に記念品を頂き有難うございました。

・伊藤 公智 会員

家内の誕生日祝いありがとうございました。

・松田 孝志 会員

今年もよろしくお祝い致します。

・長谷川 道正 会員 ・松田 孝志 会員

電気料金値上げでご迷惑おかけしております。

・高橋 章 会員

6人いる孫で唯一の女の子!バレーボール少年団で全道制覇しました。

・松原 光一 会員

■3回目ガバナー補佐訪問

RI第2500地区第6分区ガバナー補佐

松原 光一 様



みなさんこんにちは。

3回目の補佐訪問になります、よろしくお願いたします。

来月3月は地区、分区の行事がたくさんありますので紹介させていただきます。

3月5日日曜日には紋別の地で鶴見ガバナーエレクトのもと、会長エレクト研修セミナー (PETS) が開催されます。

ご存知かと思いますがこれを受講しなければ会長にはなれませんので、会長エレクトの方は必ず受講してください。

翌週3月11日土曜日には旭川で、RI2500地区女性の集い&研修会「Lady go」が開催されます。



今回のアメリカ オークランド国際協議会のステージでスピーチをなさった22～23年度RI研修リーダー、ロータリー公共イメージコーディネーターの服部陽子氏を講師に招き基調講演/テーブルディスカッション/懇親会を行います。女性会員の方は是非参加してはいかがでしょうか。

また、同日11日 帯広にて当第6区の新旧会長幹事懇談会が、私ガバナー補佐の主幹で行われます。現会長さんには今までの目標の経過報告をして頂きたいと思っておりますので、ご用意のほどよろしくお願ひいたします。また、欠席の場合は代理の方を立てて頂き、新旧の会長、幹事さん全員出席にてお願ひします。なお、当日は昼食を用意しております、昼食後開催の予定です。

そして、翌週18日は我が第6分区のIMとなっております。出席義務者の方々は、3週連続の行事に参加の方もいらっしゃると思いますが、何卒よろしくお願ひいたします。また、IMに関しましては、時のガバナー補佐の主幹により、当北クラブがホストクラブ、ジョイントクラブの芽室クラブがコ・ホストクラブとして開催されます。関口実行委員長をはじめ、北クラブの会員皆様にお手伝いをお願いする事となります。お忙しい中のご迷惑をおかけしますが、何卒よろしくお願ひします。

他に、2022年の規定審議会により改定された、2022年度手続要覧、ロータリー章典の更新が出来ております、共に今は冊子はありません。マイロータリーに掲載されておりますので、必要な方はマイロータリーにて確認願ひします。

また前回の訪問時にローターアクトの会員募集とチャリティーマーケットの出品物の提供のお願いを提唱5クラブ以外のクラブにアクトの会長を連れてお願ひしました。提唱5クラブの皆様にもお願ひいたします、アクトの新入会員の目標は15人を目指しております、身近な若者の推薦をお願ひします。

また、チャリティーフリーマーケットは6月ですが、随時連絡をいただければ取りに来てくれるそうなのでよろしくお願ひします。

来年の話になりますが、1月8日からアメリカ オークランドで国際協議会がリアルで行われまして、みなさんもお存知だと思ひますが、ゴードンR.マッキナリー国際ロータリー会長エレクトが2023～24年会長テーマ「世界に希望を生み出そう」と発表されました。

また、2024～25年度国際ロータリー会長にアメリカのステファニーA.アーチック氏が女性として史上二人目の国際ロータリーの会長として選ばれております。

また、2500地区としましては、小谷年度の次2025～26年度のガバナー（2022～23年度ガバナーノニミ.デジグネート）に釧路北ロータリークラブの佐渡正幸氏に決まりました。

時は、着実に次年度に向けてスタートしております。ガバナー補佐の任務もあと半年です、何卒よろしくお願ひいたします。

以上で、今回の挨拶とさせていただきます、ありがとうございました。

■インターシティーミーティングIM実行委員会からの報告
関口 亘 IM実行委員長



皆様こんにちは。

本日は3月18日 開催のインターシティーミーティングIM実行委員会から当日の役割分担を発表させていただきます。

新入会も増えておりますので簡単にIMの事を説明させていただきます。

IMとは、奉仕の理念とその実践を行うための会合であ

る、また会員相互の親睦と面識を広め、ロータリーを学ぶ事にあります。

毎年、ガバナー補佐を出すクラブがホストクラブになりIMの開催クラブとなります。

今年度久木ガバナーの元第6分区より当クラブの松原ガバナー補佐を選出してガバナー代行として第6分区11クラブを年間4回訪問する事になっております、結構大変な役割を来なさなければなりません。松原ガバナー補佐お疲れ様です。

ただ今第3回目の補佐訪問の最中で、今回は私も同行してIMの全員登録、参加のお願いで各クラブを回っております。

現在第6分区は市内345名地方144名合計489名のロータリアンが十勝管内に所属しております。基本的には全員登録となっておりますが当日の参加人数は約200人～250人位だと思います。

IMを無事に成功させるために皆様方の協力が必要ですのでご協力の程宜しくお願ひ致します。

それでは実行委員会を発表させていただきます。また、実行委員会は芽室ロータリークラブ様が コ、ホストクラブとしてお手伝いをさせていただきます。

それではまず当時お手伝いいただく委員長、副委員長のみの発表と致します。

委員の方に付きましてはコピーのお渡し致しますので各委員会の委員長にしたがい当日のお手伝いをお願いしたいと思ひます。

ガバナー補佐は松原会員、ホストクラブ会長は木戸会長、コ・ホストクラブ会長は飯島会長、ホストクラブ会長は福田副会長、ホストクラブ幹事、及川幹事、コ・ホストクラブ副会長は田島幹事、実行委員長は私になります、実行副委員長は石岡会員にお願ひします、同じく実行副委員長として芽室クラブの広瀬会員、実行幹事として川端会員、芽室の松山会員、顧問といたしましてパストガバナーの合田パストガバナー、柴田パストガバナー、細川パストガバナーとなっております。

当日の基調講演は当クラブ細川パストガバナーが講演をいたします、特別公演としてはベネズエラ・ボリバル共和国特命全権大使の石川様にお願ひしております。

それでは委員会を発表いたします。

総務委員会委員長 曾我会員、副委員長 荒木会員、会計委員会委員長 来海会員、副委員長 松田会員、会場委員会委員長 松岡会員、副委員長 南出会員、親睦委員会委員長 齊藤会員、副委員長 黒田会員、接遇委員会委員長 石割会員、副委員長 工藤会員、記録委員会委員長 林会員、副委員長 伊藤会員、救護委員会委員長 松本会員、副委員長 高田会員

当日のSAAは中島会員、司会者は火ノ川会員、一宮会員にお願ひいたします。

今のメンバーで3月18日IMを成功させたいと思ひますので宜しくご協力の程お願ひ致します。

近日中に委員長の皆様にお集まりいただき実行委員会を開催致しますのでご協力をお願ひ致します。

何とか松原ガバナー補佐の為にはクラブ全員でIMを成功させましょう。

以上IM実行委員会からのお願いでした。ありがとうございました。

■プログラム



新入会員卓話

野崎 正博 会員

こんにちは。

先程紹介頂いた野崎正博と言ひます。今日は江戸時代から現在に受け継がれた火消しの話し



をしたいと思ひます。

僕は帯広若鷺会と言う団体に21才から31年間在籍しております。ココ10年程は北海道若鷺会と帯広若鷺会の会長を兼務させて頂き木遣り師でもあります。そもそも若鷺会とは何かと言ひますと47都道府県づつに連合鷺組合なるものがあります。例えば北海道では、帯広、札幌、千歳、釧路、旭川、岩見沢、室蘭、苫小牧、函館の9支部があります。これらを纏めた組織が北海道連合鷺土木事業組合と言ひ其々に10代～50代で構成された若鷺会があります。

活動内容は主にイベント等に呼んで頂き日々仕事が終わってから練習している江戸時代の火消しの妙技を披露する事です。帯広若鷺会が一番の大所帯で地方の若鷺会の応援にも駆けつけ地元の祭りを一緒に盛り上げますススキノ祭りを終え翌、朝一で釧路まで向かい夕方16:00のイベントに間に合わせます。その後あいだを空けずに旭川36祭り。仲間内最終は肌寒くなった頃に行う岩見沢百餅祭りです。この繰り返しを先輩の代から何十年も続けております。ご存知の方もおられるかと思ひますが一番代表的のモノが江戸時代から毎年全国各地で行われる消防出初式です。木遣り唄を唄いながら纏いを降り真竹で作った6.4mの梯子の上で演技をします。僕がこの会に入会し出席した初回の会でこちらの石井君からいとも簡単にやって。と言われいとも簡単に良いよ。と引き受けてしまいこちらでも披露させて頂きました。只、室内のイベントの為、本梯子6.4mに対して4.5mに短くした室内梯子でしたので迫力は本梯子には少し劣るものにと楽しんで頂けたと聞き安心したのを覚えています。我々の年始め一発目は2日の藤丸初売り続いて5日に帯広消防出初式になります。こちら何十年と続いている正月の恒例行事です。歩行者天国に至っては初年度からオープニング、エンディングと披露しエンディングの最後には祝い木遣りにて大メの音頭も任されております。コレはご存知無い方も居るかもしれませんが祭りの神輿が出る際は木遣師の木遣唄の音頭で宮出しをし神輿が戻って台に収める宮入りの音頭も木遣師の役目になります。帯広鷺組合は大正7年に発足されたので今年で105年になります。5年前の100周年記念式典には全国から300名程の役員、会員が祝いに駆けつけてくれ盛大に催す事が出来ました。今日は100周年記念誌に綴った僕原稿の一部を元に進めたいと思ひます。それではまず火消しの説明をしていきます。当時、火事がとても多かった江戸八百屋町。火事と喧嘩は江戸の華。とよく昔しは言われたものですが当時はとても深刻で一度の火災で命を失う人の数、数万人と、とても大きな問題でした。そこで町人による町人の為の消防組織を。と、ときの将軍、暴れん坊将軍で有名な徳川吉宗。彼がこちらにも有名な大岡越前で名奉行のおおかえちぜんのかみただすけに命令し、いろはしじゅうはちくみの組織され其々の町内の火消し担当になったのです当時の職業に建設における三種の神器と呼ばれる職業が鷺、大工、左官の三職でした。とりわけ身のこなしが軽快である鷺が火消しに任命され現在に至ります。ひとたび火災が発生すると半鐘が鳴り響き現在の梯子の長さは3

間半6.4mですが当時の梯子は4間半8.2mの梯子を12人の鉤持ちによって引き合いながら立てられます。その後のりがてっぺんまで登り火の見櫓の代用として火の手を探すのに使用しておりました。火事現場を確認し組頭の木遣り師が木遣り唄を唄いながら纏振り火消し人足を先導します。現場に着くと屋根に8.2mの梯子を掛け。纏い振りはいく杯も桶の水を火消し外套と言う火を通しにくい重たい装束を着たいで立ちの頭からたつぷりと掛け着物を水で浸します。そして25Kg程の纏いを背負って屋根に上がり燃え盛る屋根の上で眉毛、まつ毛を焼落としながら纏いを振り続けます。纏い頭の3つの面に赤く燃え盛る炎を反射させ火事現場の目印しとなるのです。その目印し纏いを目掛けて他のいろは四十八組が集まり皆で火を消し止めました。消した。と言っても当時は消す。のでは無く燃え移りそうなところを前以て壊す。と言った破壊消防です。ですので火消しは皆、先に鉤の付いた長い棒を持ちその鉤を梁や柱に掛けて引き壊し延焼を防いだのです。そう言った経緯から消防の先祖である我々鷺が東京消防庁と共に協力して出初式が行われます。勿論この日に地方の出初式も合わせ全国一斉に出初式を行います。

消防組織、消防設備、井戸に使う手押しポンプを備えた消防車の原型も明治に入ってから充実して来ました。同時に家が建ち並んでくると8.2mの梯子を抱えながら交差点を素早く駆け抜ける事が困難になり1間短くして現在の6.4mになりました。更に先程の室内イベント用に4.5mの梯子を使用しております。我々の着物装束は半纏ですが良く法被姿カッコいいですね。とか粋ですね。と言われる事があります。そこで疑問に思っている人もおられるかと思ひますので違いを説明したいと思ひます。まずは我々の半纏から。半纏は必ず帯が必要です。身丈も膝下5C～10C程までの長い丈になります。対して法被は丈は腰高位で胸紐があります。見た目で一目瞭然です。主に関西方面に多いのですがなぜかと言ひますと京の都が栄えたので京を発祥に流行りました。只、多くの法被はシルクだったために庶民にはとても高嶺の華で手が出せるモノではありませんでした。其の頃、江戸では法被を模した綿の半纏を鷺、大工、左官の職人が仕事着に着だしソレが江戸の町民に大受けし庄屋などが背中に家紋等を染め抜いた半纏を店子に着せたりお得意先に配ったり。と。西と東で違いがあった様です。因みに半纏着の鷺装束は正装ですので冠婚葬祭は勿論。東京の議員会館にもこの姿で足を運べます。江戸時代は天皇陛下が移動の際もこの姿で護衛にもあつた様です。だんじり祭りなどで着る装束は法被です。皆、胸を紐で結んでいます。そう言った違いが半纏と法被にはありますので皆さんもどこかの祭りで見ると胸紐か腰に帯かで京の流れを汲んだものか江戸の流れを汲んだものかを観察してみるのも面白いかもしれません。まだまだ、マニアックなネタはたくさんあるのですが時間もそろそろだと思ひますので非常に残念ですがこの辺にしてまたの機会にしたいと思ひます。馴染みの無いつまらない話を聞いて頂きどうもありがとうございます。

■次週のプログラム予定

「帯広5RC・芽室RC・音更RC合同例会」

■閉会宣言

■点鐘 福田 和彦 副会長

例会案内

〈月曜日〉 広尾RC:日高信金広尾支店 〈水曜日〉 帯広RC:ホテル日航ノースランド 〈木曜日〉 足寄RC:足寄銀河ホール21
帯広南RC:北海道ホテル 上士幌RC:川村福祉会館 清水RC:清水町中央公民館
〈火曜日〉 芽室RC:めむるーどセミナー 音更RC:ハビオ木野 帯広西RC:北海道ホテル
帯広東RC:ホテル日航ノースランド

■出席報告/窪田 篤弘 出席委員長

会員数	計算に用いる 会 員 数	ホームクラブ 出 席 数	マークアップ	欠 席	出席率